

目 的

川崎市子ども・子育て支援事業計画「子どもの未来応援プラン」に基づき、川崎認定保育園から、認可保育所・小規模保育事業への移行を令和7年度にかけて計画的に実施し、認可化による安定財源の確保、更なる質の向上等を図る。

本市の認可外保育事業（本市の単独施策）の現況【令和3年4月1日】

事業類型	施設数	予算人員	主な運営内容
川崎認定保育園 (A型とB型有)	107	4,601	類型、定員に応じた運営費補助を実施するとともに、利用者に対する保育料補助も実施 《A型》 有資格者2/3以上 認可保育所に準じた設備基準 《B型》 有資格者1/2以上 認可外保育施設指導監督基準を満たした設備基準
おなかま保育室	3	87	有資格者1/3以上 2歳児まで 認可保育所に申込み保留となった児童のみ（一財）川崎市保育会に委託

【認可化に向けたスケジュール】

令和3年5月下旬	移行に向けた事前協議書の提出締切
令和3年5月～7月	認可事業の適性の確認調査（実地調査・ヒアリング・財務審査〈公認会計士に財務分析を委託〉等を実施）
令和3年8月	調査結果を踏まえ「川崎市認定保育園等認可化移行審査委員会」の審議を経て市長が決定
令和3年8月～ 令和4年3月	児童福祉審議会への報告、移行準備（職員確保・改修工事等）
令和4年4月1日	認可

☆公募による整備と同等の視点から調査を実施

実地調査



施設の周辺環境・設備状況、実際の保育の状況、必要な書類の整備状況等を確認

ヒアリング



保育に対する考え方、職員確保、改修工事計画などを設置者、施設長などから聞き取りを行う。

財務分析



3か年の決算書類の分析（公認会計士に委託）などから、財務基盤等を調査



上記の調査結果を踏まえ、こども未来局管理職を中心とした委員により構成される「川崎市認定保育園等認可化移行審査委員会」において審議し、市長が決定する。

【施設改修費補助】

保育対策総合支援事業費補助金（国庫補助）の活用により、認可に際して必要な改修工事費等の一部を補助する。また、基準を満たすために移転する場合も、在籍児童の利用に支障がない場合は補助対象とする。

事業類型	上限単価	補助率	事業者負担額	市補助額
保育所	3, 200万円	3／4	800万円	2, 400万円
小規模保育事業	3, 200万円	3／4	800万円	2, 400万円

参 考

令和3年度の移行状況（令和3年4月1日付け認可）

認可保育所

施設名称	移行前の類型	設置区	定員	4月在籍数
あおいろ保育園	川崎認定保育園	中原区	30	12
木下の保育園 武蔵新城	川崎認定保育園	中原区	60	41
優祥会わかば保育園	川崎認定保育園	高津区	30	25
みつばち保育園～Flower～	川崎認定保育園	高津区	30	21
こもれび保育園川崎梶ヶ谷園	川崎認定保育園	高津区	30	20
保育所くまのこ園	川崎認定保育園	多摩区	30	15

小規模保育事業A型及びB型

施設名称	移行前の類型	設置区	定員	4月在籍数
ミルキーホーム川崎園	川崎認定保育園	川崎区	19	13
エンジェルナーサリー鹿島田園	川崎認定保育園	幸区	19	22
保育所アネックス	川崎認定保育園	幸区	19	18
保育ルーム Clover 武蔵小杉園	川崎認定保育園	中原区	19	14
ビタミンキッズ	川崎認定保育園	高津区	14	8
保育所くれよん	川崎認定保育園	高津区	19	15
ピッコリ・アンジェリ	川崎認定保育園	高津区	16	16
たけの子保育園	川崎認定保育園	宮前区	19	16
モンテッソーリ子どもの家はるるん 保育園	川崎認定保育園	多摩区	19	18